

NR32011-1 **新規**

2020年6月

新規受託開始と 検査受託中止のお知らせ

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。日頃は格別のお引き立てを賜り厚くお礼申し上げます。

この度、下記の検査項目につきまして、新たに受託開始、受託の中止をさせていただきます。謹んでご案内申し上げます。

ご利用の先生方には何卒ご了承賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

■新規受託開始項目及び実施日

2020年 7月 2日（木）ご依頼分より開始

項目 コード	検査項目	検体量 (mL)	容器	保存	所要 日数	実施料 判断料	検査 方法	基準値 (単位)
1190	血中 総ホモシステイン	血液 2.0 血漿 0.3	G	冷蔵	4～6	287 生(Ⅱ)	LC/MS/MS	M 7.0～17.8 F 5.3～15.2 (nmol/mL)

■検査受託中止項目及び最終受付日

検査方法変更に伴い、7月 1日（水）ご依頼分をもって受託中止とさせていただきます。

項目 コード	検査項目	検査方法	検査案内 掲載ページ	備考
3955	総ホモシステイン	HPLC法	P79	

●血中総ホモシステイン

ホモシスチン尿症の診断補助や動脈硬化性疾患に対するリスク予測マーカーに
有用な検査です。

.....

ホモシステインは、メチオニン代謝の中間代謝物として生成されるアミノ酸であり、総ホモシステインとは、タンパク質と結合している結合型ホモシステインとホモシステイン及び他の低分子チオール化合物と結合しているタンパク非結合型ホモシステインの合計をいいます。

先天性アミノ酸代謝異常症の一種であるホモシスチン尿症の診断には、血中メチオニン値や血中総ホモシステイン値などの特殊検査があります。また、血漿中ホモシステイン濃度が著しく高値のホモシスチン尿症患者において動脈硬化、血栓症病変を発症することが報告されて以降に冠動脈疾患、脳血管疾患患者においても健常者と比較し軽度ホモシステイン血症の頻度が高くなることが言われています。

血中総ホモシステイン濃度を測定することは、ホモシスチン尿症の診断補助や動脈硬化性疾患に対するリスク予測マーカーとして有用です。

▼疾患との関連

ホモシスチン尿症
動脈硬化性疾患

▼関連する主な検査項目

アミノ酸分析(39種類)[LC/MS]
アミノ酸分析(41種類)

以上

検査のご依頼に関するご不明な点やご要望等につきましては、弊社営業担当、
または学術インフォメーションまでお問い合わせ下さい。TEL: 075-631-6230